



平成24年2月3日

各 位

上場会社名 阪急阪神ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 角 和夫
(コード番号 9042)
問合せ先責任者 グループ経営企画部 部長(経理担当) 東口 和哉
(TEL 06-6373-5013)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年10月28日に公表しました平成24年3月期通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	654,000	64,000	52,000	27,000	21.41
今回修正予想(B)	654,000	64,000	55,000	40,000	31.72
増減額(B-A)	—	—	3,000	13,000	
増減率(%)	—	—	5.8	48.1	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	638,770	64,743	46,494	18,068	14.32

修正の理由

平成23年12月2日付けで「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、持分法適用関連会社に係る繰延税金資産及び繰延税金負債相当を取崩したことにより、持分法による投資利益が増加し、経常利益が前回発表予想を上回る見込みとなりました。また、同法公布により、繰延税金資産及び繰延税金負債を取崩したことで、法人税等調整額が減少したことから、当期純利益も前回発表予想を上回る見込みとなったため、通期連結業績予想の修正を行うものであります。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上